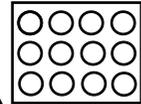
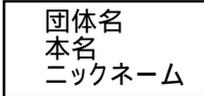


[Aチーム]グループワークまとめ(1/2) メンバー(敬称略):石川政子、山下真志、杉浦武雄、須藤房美、田村紗恵子、青山美和

実施内容	検討項目	例えば	検討結果と提案内容
1. 参加者募集	★ (1) 参加者集めのためのアイデアを検討し、提案する	・「募集チラシ」にメンバーの「招待状」を添えて発信する、手渡しする 等	・参加していただけるような工夫のためのメッセージを！ ・ポストイットetcでひとこと手書きでいれる 手渡できない人には「ぼりりん」に同封を依頼
2. 会場準備	★★★ (1) 会場全体の雰囲気づくりを検討し、提案する	・飲み物、お菓子を用意する ・BGMを流す ・お花を飾る ・テーブルにホッとさせる小物を置く 等	・飲み物(500~350ml) おかし(駄菓子) 個包装になっているもの 用意する(予算4000円程度) 須藤さん、たけちゃん まん ・お花・小物 まさこさん ・はじまるまでのBGM(JAZZ) 加藤さん
	★★ (2) 交流や啓発のための展示を検討し、提案する	・あんねっとの活動状況を展示する ・参加団体の紹介頁を印刷して展示する インターネットの参加団体 等	・展示パネル かわらばんを拡大して展示 おねがい! ・参加団体分を主として、インターネットより プリントアウトして掲示する
	(3) 会場のレイアウトを検討し、提案する		1/19に現地で確認 決定する この時に人数も決まっているので...
3. 受付	(1) 受付時の仕事を考え、提案する	・出席者を受付け、「参加者名簿」にチェックする ・名札を渡し、記入して頂く ・「自己紹介カード」を渡し、記入して頂く ・空いているテーブルの座席に着席して頂く(別途、テーブル席は移動して頂くのでどこの席でも良い?) ・「旗揚げカード」と旗揚げに連動した「アンケート用紙」を渡す(アイスブレイクの内容に合わせて) 等	会場設定  テーブルの数 8 (最大12) 6人程度/テーブル 田村さん、ふーちゃん
	★ (2) どんな「名札」にするか考え、提案する	①呼ばれたい名前(本名でも良い)、②所属団体名(住んでいる町名でも良い) 等	 名札 加藤さんより借りる

【Aチーム】グループワークまとめ(2/2)

実施内容	検討項目	例えば	検討結果と提案内容
3. 受付	★★★ (3) どんな「自己紹介カード」にするか	①呼ばれたい名前と所属団体名、②団体自慢、③私の夢、又は、悩み事、④こんな人を探しています、こんな人と交流したい（第1部交流タイムのテーマと連携する） 等	A4程度の大きさ  青山さん
4-1-1. 主催者挨拶	(1) センター長挨拶	・「交流会の目的&狙い」を確実に伝える ・「あんねっと」を紹介する（市民参加条例、協働に関する指針） 等	
4-1-2. アイスブレイク	★★ (1) アイスブレイクの内容を検討し、提案する	・参加者の「今の状態」を親指を使って「Good、まあまあ、いまいち」を表現して頂く ・参加者の「属性」等を「旗揚げカード」で表示して頂き、どんな属性の人が参加しているかを共有して頂く、例えば、どのような団体の方か、①福祉系、②環境系、③生涯学習系、④上記以外等、 ・本日の交流会で「何人の人と交流したいか」、その目標を旗揚げカードで表示して頂く、 ・同じ内容を第2部終了時にも行い、交流会の前後で比較する 等	
	★★★ (2) アイスブレイクの担当者を提案する	・第1部交流タイムのファシリテーターが兼ねる 等	青山さん 又は みんとさん
4-3-1. 名刺交換	★★★ (1) 交流を促すためのアイデアを提案する	・予め名刺を作成する機会を設け、休憩時間を利用して名刺交換を参加者に促す	各々が持っている名刺 又は 事前に作成
4-5-1. お礼の挨拶	★★★ (1) 挨拶者の提案をする		小森さんをお願い
5. 振り返り	(1) 振り返りの進め方を検討し、提案する	・ポストイットに一言コメントの記入をし発表する ・当日の進行役を決める 等	まさこさん
6. 後片付け	—	—	—

[Bチーム]グループワークまとめ(1/2) メンバー(敬称略):古居敬子、谷川敬芳、稲垣和志、神谷和明、竹内綾

実施内容	検討項目	例えば	検討結果と提案内容
4-2. 第1部(仮称)交流タイム 4-2-1. 交流方法の説明 4-2-2. 井戸端会議その1	★★★ (1) 井戸端会議で話し合っ頂く「テーマ」を検討し、提案する	・①「団体自慢」、②「私の夢」又は「悩み事」、③「こんな人を探しています」、「こんな人と交流したい」等、参加者が話しやすいテーマを取り上げる ・一回り目で①を、二回り目で②を、三回り目で③を話してもらう? → 上記の内容を「自己紹介カード」に書いて頂き、「自己紹介カード」を使って話す手際よく話ができる? → 「すごい」シール、「共感、いいね」シールを貼って頂く → 後は話の流れに委ねる? 等	団体自慢 私の夢 悩み事 こんな人探してます こんな交流したい フリー カードを用意引いてもらって話してもらう 質問あれば 共感・イイネ!と思えばシールを自己紹介カードに
4-2-3. 井戸端会議その2 4-2-4. 全体共有	★ (2) 最初に座った席から井戸端会議その1のテーブルにどのようにして移動するかを検討し、提案する	・「知った人が居ないテーブル」を選んで、早い者勝ちで座って頂く? 等	知り合い同士は座らない
	★★ (3) 「テーブルマスターの役割」を検討し、提案する	・テーブルマスターは、席を移動しない ・テーブルマスターは、自らの発言は控え、参加者の意見を引き出すことに注力する ・テーブルマスターは、B紙に参加者の意見を書き留める、参加者にも落書きを促す ・参加者に等しく発言の機会を確保することに心がける ・「すごい」シール、「共感、いいね」シールを貼る ・発言を内容により、①人、②場所、③お金、④情報に関するものであれば、該当するシールを貼る ・テーブルマスター「心得帳(シート)」を作成し、共有する 等	時間管理

[Bチーム]グループワークまとめ(2/2)

実施内容	検討項目	例えば	検討結果と提案内容
4-2. 第1部(仮称)交流タイム	(4) 井戸端会議その1からその2へのテーブルの移動方法を検討し、提案する	・(2)と同じ方法で移動して頂く 等	1で話さなかった人のグループへ
4-2-1. 交流方法の説明	(5) ★★井戸端会議「その2の進め方」を検討し、提案する	・最初にテーブルマスターが、その1の内容を簡単に紹介し、その後はその1と同じ ・参加者の発言の中から、人、場所、お金、情報に関する発言に色違いのシールを張り付ける 等	自己・団体紹介(1分) カードを用いて話す(4分) ~ のどれか
4-2-2. 井戸端会議その1	★★(6)「全体共有の仕方」を検討し、提案する	・椅子を持って前の方に集まって頂く ・各テーブルで書き込んで頂いたB紙を前方の掲示板に張り出し、順に説明して頂く ・バザール方式で掲示板の内容を確認して頂き、「共感、イイね」シールを貼って頂く 等	イイネ!シール入りの自己紹介カードを掲示し、他のグループのも見て、貼る +名刺交換・交流も
4-2-3. 井戸端会議その2			
4-2-4. 全体共有	★(7) 交流タイムの「全体の流れ」と「説明の仕方」を検討し、提案する	・全体の流れと説明の仕方を「手順書(進行表)」としてまとめ、ファシリテーターとテーブルマスターで共有化する ・グラドルールを設ける 等	Bチーム代表(未決定)が話す
	★★★(8) (仮称)交流タイム、井戸端会議の「呼び方」を検討し、提案する	・交流タイム、井戸端会議でよいか ・第2部とも調整して 等	井戸端会議
	★★(9) テーブル数と一テーブル当たりの人数を検討し、提案する	・1テーブル当たり、テーブルマスター1人、参加者5人+ α (2人迄)、最小6人から最大8人迄 等	MAX12では? 6人/1テーブル
	★★★(10) 第1部交流タイムの「ファシリテーター」と「テーブルマスター」を提案する		1テーブルに1人テーブルマスター 12人 B+Cのメンバー

【Cチーム】グループワークまとめ(1/2) メンバー(敬称略):杉浦俊洋、岩井和子、杉江美奈子、鈴木善宏、山口然子、吉村了子

実施内容	検討項目	例えば	検討結果と提案内容
4-4. 第2部 (仮称) 協働タイム	★★ (1) 指針の説明の仕方と内容を検討し、提案する	<ul style="list-style-type: none"> 指針の何を説明するかを絞り込む、すべては説明できない 指針(案)をどこまで公開できるか? 例えば、①指針策定の背景と②人、場所、お金、情報のみを説明する <p style="text-align: right;">等</p>	説明は 紙芝居 説明担当者が説明している横でプラカードを持った人が登場。 例えばみんなが疑問を感じそうな箇所では「なんで!」等のプラカードで、説明担当者とちょっとしたかけ合いをする。 若しくはラウンドガールが「場所」等のプラカードを持って場内を闊歩し、何を説明しているのか分かるようにする。
4-4-1. 指針の説明		<ul style="list-style-type: none"> その内容をどのように伝えるか、伝え方を工夫する 指針(案)を全員に配布する あるいは、「指針のポイント(シート)」を作成し、各テーブルに設置する 指針策定の背景、人、場所、お金、情報の頁を印刷して各テーブルに設置する <p style="text-align: right;">等</p>	
4-4-2. 井戸端会議その3		<ul style="list-style-type: none"> 指針(案)を全員に配布する あるいは、「指針のポイント(シート)」を作成し、各テーブルに設置する 指針策定の背景、人、場所、お金、情報の頁を印刷して各テーブルに設置する <p style="text-align: right;">等</p>	
4-4-3. 全体共有		<ul style="list-style-type: none"> 指針(案)を全員に配布する あるいは、「指針のポイント(シート)」を作成し、各テーブルに設置する 指針策定の背景、人、場所、お金、情報の頁を印刷して各テーブルに設置する <p style="text-align: right;">等</p>	
	★★★ (2) 「第2部のファシリテーター」と「説明担当者」を提案する		ファシリテーター:小鹿副会長 説明担当者:小森会長
	★★ (3) 指針の説明を受けて、井戸端会議その3の進め方を提案する	<ul style="list-style-type: none"> 井戸端会議「その2」と「その3」はテーブル移動をしないで継続する <p style="text-align: right;">等</p>	テーブルマスターはみんなのことばのキャッチボールを促して
		<ul style="list-style-type: none"> 話し合って頂く「テーマ」は、人、場所、お金、情報とする <p style="text-align: right;">等</p>	指針をそこまで読みこむのは難しくない? 体験型にする? クイズ形式 ex.) 天才クイズのような... (賞品はDailyサイダー??)
		<ul style="list-style-type: none"> どのテーブルで、どのテーマを話し合って頂くかは、くじ引きできめる <p style="text-align: right;">等</p>	テーブルマスターがクイズ司会者になる

【Cチーム】グループワークまとめ(2/2)

実施内容	検討項目	例えば	検討結果と提案内容
4-4. 第2部 (仮称) 協働タイム	★★ (3) 指針の説明を受けて、井戸端会議その3の進め方を提案する	・井戸端会議その1とその2で話し合っていた内容をその3にどのように関連づけて、話し合っていくか、例えば、その1その2で話し合っていたB紙に人、場所、お金、情報等を貼って見える化する ・第1部交流タイムとの連携を調整する必要がある 等	
4-4-1. 指針の説明		・発言内容は、付箋紙に書いてから発表して頂く ・直接、B紙に記録係が記入していく 等	
4-4-2. 井戸端会議その3	★★ (4) 全体共有の仕方を検討し、提案する	・各テーブルでこんな意見がでましたと発表して頂く 等	「こんな協働したい!」「こんな協働できるよ!」の発表 「イイネ!シール」、アイデア賞には金の「イイネ!シール」を貼る。たくさん集めたテーブルの勝ち! テーブル対抗とする。
4-4-3. 全体共有		・協働タイム、井戸端会議で良いか、もっと良いネーミングはないか 等	井戸端会議 作戦会議 きょうどう? 大作戦!